

イタリアの旧工場地区再生と 産業遺産の保存活用

歴史ある建物が次々と失われつつある今、再生部会では、既存建物を保存活用が付加価値を生み出し、地域のアイデンティティを高めるデザイン手法となり得ると考え、その重要性を広く発信しています。

このたび、国内外の保存活用事例を紹介した WEB サイト「建築リノベーションアーカイブ」の 2 周年、ならびに担当の学位取得を記念し、講演会を開催する運びとなりました。

近年、欧州では衰退した工場地区の産業建築を再評価し、保存活用を通じた都市再生が積極的に進められています。特に歴史的建造物の多いイタリアでは、なぜ工場地区に残る産業遺産を保存・活用しながら、再生を図るのか。本講演では、61 件の事例調査をもとに、その目的や背景をひも解き、多様な活用手法についてご紹介します。



建築リノベーションアーカイブ.com

講師：柳沢伸也 (株) やなぎさわ建築設計室 代表取締役

日時 2025 年 4 月 18 日 (金) 19:00 開演 (18:30 開場)

会場 JIA 館 1 階 建築家クラブ (渋谷区神宮前 2-3-18)

および ZOOM 配信のハイブリッド方式

申込み：参加ご希望の方は下記または右 QR に登録して事前入金をお願いします。開催前に ZOOM アドレスをお知らせします。
登録がうまくできない方は問合先までご連絡下さい。

<https://jia250418saiseibukai.peatix.com/view>

資料代：500 円

問合先：contact@renovation-archive.com

主催：JIA 関東甲信越支部 再生部会

C P D：2 単位 (申請中)

講師略歴：

1992～1994 年 早稲田大学大学院建設工学部佐藤滋研究室にてまちづくりを学ぶ
1994～2003 年 (株) 日建設計で教育・商業施設等の設計に従事
2003～2005 年 ミラノ工科大学にて建物の保存活用の理論と実践を学ぶ
2005 年～現在 やなぎさわ建築設計室を主宰
2012 年～現在 早稲田大学都市・地域研究所招聘研究員
2017 年～現在 工学院大学総合研究所客員研究員
2018 年～現在 東京家政学院大学非常勤講師
2020 年～現在 文化庁近現代建造物重点調査事業 (建築) 調査委員
一級建築士、技術士 (都市および地方計画)、博士 (工学)



食肉処理場やタバコ工場を複合文化施設へ転用した芸術工場地区 (ポローニャ)



製糖工場を音楽ホールに転用した旧エリダニア・バリラ地区 (パルマ)